



リアム・ノーランさん
Liam Nolan

リアム・ノーラン / 外国語指導助手。8月から本町に着任。子どもたちに英語に親しみを持ってもらうことを目標に教壇に臨む。カナダ出身。

〔仁田子区〕

英語の楽しさと触れ合い 子どもたちに話す自信を

「英語を話す自信を子どもたちにはぐくみ、英語を話してたくさんの人と通じ合えることを知ってほしいです」と話すのは、8月から町内の小・中学校のALTを務めているリアム・ノーランさん。

ALTとは、英語を母国語とする外国語指導助手のことです。子どもたちに生きた英語を伝える。リアム先生が子どもたちのころ、カナダにホームステイで訪れた日本人学生らと一緒に過ごし、簡単なあいさ

つを教えてもらったことが日本との最初の出会いです。「日本語はまだ勉強中ですが、新しい単語を知ったり漢字を学んだりすることはとても楽しいです」と話す。

1年前に学校の作文のクラスの手伝いを体験し、人に教えることの喜びに目覚めたというリアム先生。「ずっと憧れていた日本で、ALTになれてとてもうれしいです。子

どもたちみんなの顔を早く覚えて、みんなが英語を話せるように授業などを通してお手伝いしたいです」と笑顔を見せる。「情熱を持って学習に取り組むことが、英語をはじめとする語学を修得するためには大切です。英語を話せば、もっとたくさんの人と出会うことができ、自分の世界を広げることができます」とリアム先生。「子どもたちには、楽しみながら多くのことを学べる英語の授業を通して、自ら学んで話したくなるように自信を持たせてあげたいです」と子どもたちの将来を見つめる。

趣味の自転車で、甲佐の美しい景色を眺めることも楽しいの1つというリアム先生。「朝会えば、必ず『おはようございます』とあいさつしてくれるなど、日本人はとても親切で大好きです。甲佐町に來たこと、住民の皆さんとのたくさんのお会いが待っていることがとても幸せで、非常に楽しみです。一緒に楽しく学びましょう」と、子どもたちとの授業を思い描く。

広報 こうさ

2015年（平成27年）9月号
通巻554号